

# 希望

令和5年12月26日(火) 第10号  
多治見市立笠原中学校 学校だより  
多治見市笠原町 2455-12 TEL43-4165

## 『練』から『翔』へ

校長 加藤智夫



毎年12月になると、日本漢字能力検定協会が、「今年の漢字」を発表しています。今年の漢字には、「税」の文字が選ばれました。「税」の文字が選ばれた理由については、1年を通して「税」にまつわるさまざまな検討や改正が行われたことなどがあげられています。

さて、冬休み前の集会で、塚田教頭先生が今年の漢字についてこんなお話をしてくださいました。

『笠原中学校にとって今年一年は、どんな年だったでしょうか？漢字一文字で表すとどんな漢字が当てはまると思いますか？私(教頭先生)は、「練(れん・ねる)」だと思います。それは、体育大会や合唱発表会に向けて、団や学級の仲間と一生懸命練習したこと。毎日の授業に粘り強く取り組み、分かるまで何度も繰り返し取り組んだこと、練習したこと。また、その中で、仲間と練り合う姿、つまり、互いに考えを伝え合い、学び合う姿が数多く見られたからです。仲間との関わりの中で、仲間との練り合いの中で、皆さんは、間違いなく4月当初より成長しました。よく頑張りました。

来年、2024年をみなさんはどんな年にしたいですか？実は、今年の漢字トップ20の中に「翔」という文字が入っています。メジャーリーガーの大谷選手の「翔」です。みなさんも大谷選手のように、「翔(かける)」年にしてほしいと思います。3年生は、卒業後の進路を選択する年。2年生は最上級生となるだけでなく、9年生としてこの学校を引っ張っていくことになります。1年生は、今年の経験をもとに、さらに翔けてほしいと願っています。』

今年一年、子どもたちが無事に過ごしてこられたのはご家族や地域の助けがあったこと。感謝申し上げます。

### ◇『JA共済小・中学生書道コンクール 半紙の部』

岐阜県下の中学校から4,006名の生徒から応募があり、その中から、中学1年生の近藤音花さんが見事入選し、賞状と副賞をいただきました。  
おめでとうございます。

JA共済連岐阜運営委員会会長賞

入選 1年A組 近藤音花さん

◇本校OB 水野誠様(昭和48年度卒)から、文庫本をご寄贈いただきました。

「井伏鱒二さんの『珍品堂主人』の中に、『笠原』に行った話が書かれていることを教えていただいた。笠原中学校で学ばれている生徒の皆さんにも、このことをお伝えしたい。」とのこと。図書館に配架させていただきました。ご寄贈いただきありがとうございました。



◇笠原小学校の仮設校舎建設工事は、ほぼ終盤を迎えました。現在は、天井や床、電気配線など内装設備工事を中心に作業が行われています。



12月8日6時間目。2年生が工事現場の見学を行いました。この日は、工事関係者以外で、仮設校舎の建物内に初めて入らせていただき、仮設校舎1階通路を歩かせていただきました。児童玄関、職員室、配膳室や1、2年生の教室などを見て回りました。

今回の見学に合わせて、1階の工事を取りやめていただく等、工事の予定を変更して対応していただきました。

保護者・地域のみなさまにおかれましては、工事等に関わりご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



👤👤👤 ご協力いただきありがとうございました 👤👤👤

授業参観、三者懇談、学校生活に対する保護者アンケート等、本校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。保護者の皆様のご理解、ご支援に感謝申し上げます。子どもたちにけがや事故のない、楽しく有意義な冬休みとなりますよう、どうかよろしく願いいたします。



## <1, 2月の主な行事予定>

日	曜	【1月】 行事予定	下校時刻
1	月	元日	/
2	火		/
3	水		/
4	木	閉校日	/
5	金	連合生徒会 9:00	/
6	土	冬季休業日終わり	/
7	日		/
8	月	成人の日	/
9	火	冬休み明け集会	15:30
10	水	3年実力テスト	16:00
11	木	3年期末テスト①	13:40
12	金	3年期末テスト②	16:30
13	土		/
14	日		/
15	月		15:30
16	火	部活動 3年 15:30 下校	16:30
17	水		16:00
18	木	委員会	16:30
19	金		16:30
20	土		/
21	日		/
22	月	中学校入学保護者説明会 13:25	15:30
23	火	学校保健安全委員会 13:30-14:30	16:30
24	水		15:00
25	木		15:30
26	金		16:30
27	土		/
28	日		/
29	月		15:30
30	火	教科係会	16:10
31	水	1,2年実力テスト SC 来校	16:00

日	曜	【2月】 行事予定	下校時刻
1	木		15:30
2	金	市教研のため13:25下校	13:25
3	土	土と版画展	/
4	日	土と版画展	/
5	月		13:40
6	火	委員会(後期最後)	16:30
7	水	⑤⑥3年生と語る会	16:00
8	木	1・2年期末テスト	13:40
9	金	1・2年期末テスト 県公立高校出願開始(~14日)	16:30
10	土		/
11	日	建国記念の日	/
12	月	振替休日	/
13	火		16:30
14	水	13:40 授業参観(学校評議員会)	15:30
15	木		15:30
16	金	県公立高校第一次選抜出願変更(~20日)	16:30
17	土		/
18	日		/
19	月		15:30
20	火	教科係会 県公立高校考査料納付(~25日) ・受検票印刷(~26日)	16:10
21	水	全校研(音楽)	15:00
22	木	部活動 3年 15:30 下校	16:30
23	金	天皇誕生日	/
24	土		/
25	日		/
26	月	分団長会(昼)	15:30
27	火	生徒集会(退任式)	16:30
28	水		16:00
29	木		15:30

### 「母の思い、その深さ① ~野口英世博士と母シカ」

親育ち4363たじみプラン 事務局

今秋、福島を訪れ、猪苗代で野口英世博士、会津で白虎隊士の足跡に触れました。  
野口博士は1876年、現在の猪苗代町の貧しい農家に生まれました。1歳半のとき、囲炉裏に落ちて、左手の指が全てくっついてしまうほどの大やけどを負います。母シカは、それが自分の不注意のせいだという思いに苦しみながら、わが子のために一生懸命に働きます。周りの人の支えもあって少年は医師となり、やがて渡米して、世界的な細菌学者となります。母は、その後も、片道40kmを歩いて、信心する観音堂に夜籠りを行うなど、遠い異国にいるわが子の身を案じ続けます。59歳のとき、一目会いたいと願って、アメリカの博士にあてて、帰国を願う手紙(\*1)を書きます。貧しさから学校へ通うことができず、文字の読み書きができなかった母が、つたない文字づかいで、「ハヤクキテクタサレ」と繰り返す文面から、深く切ない思いが伝わります。その後、帰国した博士と15年ぶりに再会し、先の観音堂にお礼参りをする写真(\*2)が残っています。ひざまずき、小さな背を丸め、額をお堂の扉にこすりつけて合掌する母は、どんな思いで、どんな言葉で、祈りをささげたのでしょうか。

※公益財団法人野口英世記念会より(\*1, 2)の画像をご提供いただきました。QRコードからご覧ください。

(多治見市教育委員会教育推進課 家庭教育担当)

